



28. 9. 23
統合幕僚監部

河野統合幕僚長のCHOD会議参加結果について

- 1 河野統合幕僚長は、9月5日から7日の間、フィリピン（マニラ）にて開催された第19回「アジア・太平洋諸国参謀総長等会議（CHOD会議）」に参加した。今次CHOD会議は、米太平洋軍及びフィリピン共和国軍が共催し、米国を含むアジア・太平洋諸国の29か国から参謀総長等が一堂に会し、地域の安全保障に関し、活発な意見交換が実施された。
なお、統合幕僚長は、平成10年の第1回CHOD会議以来、継続的に参加し、河野統幕長のCHOD会議への参加は、これまで、ブルネイ、ハワイに引き続き、3回目。
- 2 今次CHOD会議では、参加した各参謀総長等が、海上安全保障、対テロ、サイバー・宇宙等に関して、直接かつ忌憚のない意見交換を行った。また、期間中、河野統幕長は19か国の参謀総長等と合計22回の二国間・三国間・四国間会談を実施した。
- 3 特に、主催者であるハリス司令官との会談では、アジア・太平洋における共通の課題に日米が引き続き連携して取り組むことを確認した。また、中国及び韓国との二国間会談では、地域の平和及び安全のため、あらゆるレベルでの対話を継続していくことが重要であるとの認識で一致した。
- 4 今次CHOD会議は、アジア・太平洋諸国CHODが一堂に会し、共通の安全保障上の課題について直接かつ忌憚なく意見を交わすことにより、参加国間の相互理解と信頼醸成に大きく寄与するものであった。